

プロジェクト写真



製品概要

材 質：宮城県産CLTパネル  
サ イ ズ：L1820×W500×H1820  
所 在 地：宮城県登米市 とよま明治村登米観光物産センター バス停  
完 成：2018年7月19日

製作メンバー

設 計：株式会社 SPAZIO建築設計事務所  
制 作：CLTパネル製造/西北プライウッド株式会社  
CLTプレカット/株式会社山大  
組立施工：登米町森林組合  
協 力：東日本急行バス株式会社 株式会社タカハシ住建  
フェニーチェ東北ホーム株式会社

## 協議会 取り組み

この時刻表付CLTベンチは、発注者である東日本急行様様がバス停の改修に伴い、地元の木材（CLT）を使用したベンチを設置できたら良い。という要望を宮城県CLT等普及推進協議会へ寄せ、協議会が「バス停掲示板」と「休憩用ベンチ」の機能を併せ持つデザインと製作を小規模施設プロジェクト案件として協議会員向けに「アイデア公募」し、運営委員会の審査の結果、弊社案が採用され、設計・製作が行われました。

## 設計趣旨

CLT時刻表付ベンチは、バスを待つというその機能を、高齢者や子どもたちが腰かけ談笑したり、または本を読んだりしながら、わずかな待ち時間を小さなコミュニティや楽しみに転換する「場」となることを期待しデザインしました。

掲示板とベンチを一つの形で纏めています。「垂直の標識と平らなベンチ」を組合せた構成で、その二つの機能をL型に、シンプルに一体化した形態で、その機能を表現しています。

CLTの垂直材と水平材の接合部は、溝付き相欠き継ぎボルト締めとして強固に締めています。また、互いの部材を50mm前後にずらし組合せることで、CLT板として視認できると同時に、部材構成が見て取れます。さらに、角に10mmの面取り加工の上保護塗料を塗り、腰かける人と通行人の安全性に配慮しました。

あたたかみを感じる県産木材CLTの特性を活用し「弱者にもやさしいバス停」に仕立て地域貢献できればと思います。

## 設計者



所属：株式会社 SPAZIO建築設計事務所

名前：安達 揚一

- ・宮城県出身
- ・SPAZIO建築設計事務所 代表

## アクセス

とよま観光物産センター  
遠山之里近く

住所：  
〒987-0702  
宮城県登米市登米町  
寺池桜小路2

